

抗議文

私達、浄土真宗の門徒は安全保障関連11法案（新安保法制）に断固反対します。

私達、浄土真宗の門徒は安全保障関連11法案（新安保法制）に断固反対します。安倍政権に対し日本が戦争のできる国となる新安保法制を即刻、撤回廃案とすることを求めます。

日本は70年前の戦争でアジアの国々を侵略し多くの命を奪いました。しかし安倍総理大臣は、その罪を率直に認めず明確なお詫びもしていません。戦後の私達は武力による威嚇や武力の行使を放棄し平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意しました。ところが、この安全関連法案は専守防衛の枠を破り日本の領土外で他国民の命を奪うことを可能にし再び侵略国になる戦争法案といっても過言ではありません。

私達、真宗門徒は誰も死なない殺されない社会を切望します。武力による平和は私達、仏教徒のめざす社会ではありません。それは怨みの連鎖を生み出すだけであることに気付くべきです。武器や原発まで売る死の商人となって自国他国民の血を流させる戦争経済にも手を染めたくはありません。私達は2度と同じあやまちを繰り返してはなりません。私達は浄土真宗の門徒として宗祖親鸞さまの生き方にならい「戦争する国」なることに断固反対し非戦平和を貫く国であることを求めます。

以上

名 前	住 所

呼びかけ人 石橋純誓 広島県呉市阿賀中央2-4-14
電話 (0823) 74-9222